



# 手ぶら観光の推進

～市民生活と観光の調和～

令和8年2月13日  
京都市産業観光局観光MICE推進室

# 目次

## contents

- STEP 01 京都市の観光課題と対策
- STEP 02 手ぶら観光に係る課題
- STEP 03 手ぶら観光の推進に向けた  
主な取組
- STEP 04 今後の取組方針

## STEP 01 京都市の観光課題と対策

令和7年度の観光課題対策

課題・対策の区分		事業名(※)	事業数	計
混雑対策	観光地の混雑対策 (分散化・周遊観光の推進)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 府市連携による周遊観光「まるっと京都」の展開</li> <li>・ 局所的な混雑が発生している嵐山エリア内の混雑緩和 等</li> </ul>	11事業	123,200千円
	道路の混雑対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観光バス駐車場の満空情報共有システムの構築</li> <li>・ 東大路渋滞緩和に向けた迂回誘導の促進</li> <li>・ 清水坂観光駐車場の完全予約制の継続実施 等</li> </ul>	8事業	132,388千円
	市バスの混雑対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「観光特急バス」の利用促進</li> <li>・ 清水道・五条坂(南行)停留所の運用見直し(試行実施) 等</li> </ul>	8事業	793,428千円
	手ぶら観光の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ “駅スマ”の導入・情報発信</li> <li>・ 民間事業者の事前予約システムの導入 等</li> </ul>	6事業	72,200千円
	京都駅一極集中の緩和	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 京都駅案内表示の充実</li> <li>・ 関西圏における京都駅を経由しない入洛ルート等の情報発信の強化 等</li> </ul>	2事業	1,376,200千円
マナー啓発・散乱ごみ対策		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 旅マエから旅ナカまでのマナー啓発</li> <li>・ 地域・事業者との3者連携による散乱ごみ対策 等</li> </ul>	6事業	139,938千円
観光に対する共感の輪の拡大		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観光客による「京都観光モラル」宣言普及促進事業 等</li> </ul>	4事業	24,000千円
計 (【参考】令和6年度:35事業、約19億1,800万円)			45事業	2,661,354千円

## STEP 02 手ぶら観光に係る課題



京都市では、とりわけ秋の紅葉と春の桜の時期に、非常に多くの観光客にお越しいただいているが、その一方で、

- ・ 大型手荷物の持ち込みに伴う市バス車内の混雑の発生
- ・ 観光客が大型手荷物を携行することによる騒音の発生
- ・ 観光客自身の利便性低下

等の課題が発生

それらの課題への対策として、「手ぶら観光」を推進



より多くの観光客に手ぶら観光サービスを御利用いただくため、以下の点を念頭に、民間事業者様とも連携のうえ、対策を実施

- ① 手ぶら観光サービス窓口数の拡大(キャパシティの拡大)
- ② 窓口やコインロッカーへの案内誘導の強化
- ③ サービスの利便性向上
- ④ バゲージロスへの不安解消
- ⑤ 多言語対応の強化

※ 各事業に関しては、SNS広告・デジタルサイネージ等を活用して幅広く情報発信を実施

## STEP 03 手ぶら観光の推進に向けた主な取組

## 1 “京スマ” を活用した情報発信

- 令和6年11月から、“京スマ(Kyoto Smart Navi)”を導入のうへ、京都市内の観光スポット情報に加え、**ライブカメラによる混雑状況のリアルタイム配信**や、**手ぶら観光情報**、紅葉・桜の開花情報等、京都観光に役立つ情報を一元的に発信
- 7言語(日・英・中(繁・簡)・韓・仏・西)で発信しており、アプリのインストール・登録不要

The image displays the Kyoto Smart Navi app interface. The main screen shows a map of Kyoto with various icons representing different types of information. Several callout boxes provide details about these features:

- 観光マナー啓発 (トイレ・ゴミ箱・給水所等)**: Information about tourist etiquette, including icons for restrooms, trash bins, and water fountains.
- 手ぶら観光の推進 (配達・一時預かり窓口)**: Information about services to promote hands-free tourism, such as delivery and temporary storage counters.
- 道路の混雑対策 (観光バス駐車場等)**: Information about road congestion measures, including icons for tourist bus parking lots, taxis, and bicycles.
- 観光地の混雑対策 (混雑情報+魅力スポット情報)**: Information about congestion measures at tourist spots, including icons for congestion levels and attraction information.

A QR code is shown on the right side of the image, labeled **(二次元コード)**. Below the QR code, the text **↓市内手ぶら観光スポット** is displayed, followed by a smaller map of Kyoto showing various spots.

STEP 03 手ぶら観光の推進に向けた主な取組

2 “駅スマ”を活用した情報発信

- 令和7年9月から、“駅スマ(Kyoto Station Smart Navi)”を導入のうへ、京都駅構内のコインロッカーの位置・満空情報や手荷物の配送・一時預かりサービス窓口をはじめ、市バス乗り場や店舗情報等を一元的に発信
- 7言語(日・英・中(繁・簡)・韓・仏・西)で発信しており、アプリのインストール・登録不要

← コインロッカーの空き状況

残りわずか  
空き状況 11:10

S	33/72
M	4/99
L	0/63

日本初 ↑  
カメラで周辺をかざすことで、階数を含めた現在地を表示

(二次元コード) 5

### STEP 03 手ぶら観光の推進に向けた主な取組

## 3 民間事業者様の手ぶら観光サービスの事前予約システム導入

令和7年10月から、京スマ及び駅スマの中で、手ぶら観光サービスを運営している民間事業者様(計15箇所)と連携のうえ、手荷物<sup>①</sup>の一時預かりサービス及び宿泊施設等への当日配送サービスに係る事前予約等を新たに開始

①対象窓口確認



②利用サービス選択



③予約者情報入力



④事前予約完了  
予約完了メール受理



## 4 サービスが安心安全であることの情報発信

観光客の手ぶら観光サービスに対する不安解消等を図るため、令和7年11月から、新たに当該サービスが安心安全であることの動画(計4言語)を制作・発信



(二次元コード)

STEP 03 手ぶら観光の推進に向けた主な取組

5 臨時手荷物配送・預かり所の設置

秋(11月・12月)と春(3月)の観光シーズンに、**京都駅で、臨時手荷物配送・預かり所を設置のうえ、手荷物の宿泊施設への当日配送及び一時預かりサービスを実施**



6 手ぶら観光サイト「HANDS FREE KYOTO」の情報発信

- 平成30年度から、手ぶら観光サイト「HANDS FREE KYOTO」を運用しており、手荷物の一時的預かりや当日配送サービス、コインロッカーの位置情報を発信(令和7年12月末時点で、計165事業者様の情報を掲載)
- 4言語(日・英・繁・簡)で情報発信表示



(二次元コード)



## STEP 03 手ぶら観光の推進に向けた主な取組

## 7 多機能ロッカーの新設

- 令和7年度から、民間事業者様と連携のうえ、**京都駅に多機能ロッカーを新設**
- 従来の一時的預かりサービスに加え、**京都市内の提携宿泊ホテルへの当日配送サービスや専用WEBサイトから事前予約も可能**



## 8 大型手荷物を携行する観光客数等の調査

- 令和7年11月から、**市バス車内に大型手荷物を携行する観光客数等の実態を把握**するため、**京都駅市バスのりばにカメラを新設**のうえ、**当該情報等を取得・分析**
- **スーツケースの検知ができるよう「新たにモデル開発」**のうえ、**試行的に実施中**



(参考)株式会社オプティムと連携のうえ、検出技術を構築

## STEP 04 今後の取組方針



これまで、P8までで記載している

- ・ “京スマ”や“駅スマ”を活用した情報発信
- ・ 事前予約サービスの運用
- ・ 臨時手荷物配送・預かり所の開設
- ・ 手ぶら観光サイト「HANDS FREE KYOTO」の運用

等の取組により、**より多くの観光客に手ぶら観光サービスを御利用いただけるよう、観光客の受入環境を整備してきたところである。**



このようなサービスをより多くの観光客等に御利用いただけるよう、**引き続き、民間事業者様とも連携のうえ、内容充実はもとより、SNS広告等を活用した情報発信の強化等に取り組んでいく。**



他方で、**本市の手ぶら観光の推進に係る取組は、“大型手荷物の持ち込みに伴う市バス車内の混雑の発生”の対策として実施していることから、市バス車内に大型手荷物を携行する観光客数についても把握していく必要があるため、京都駅はもとより市内中心部の市バス乗り場でも、定量的な情報を収集のうえ、時期・時間・場所等の実態把握にも取り組んでいく。**